

Kofax Capture

ドキュメントと情報の可視性と制御

Kofax Capture™は、実際にどこからでも、あらゆる種類のドキュメントと情報を安全に処理するために、非常に生産的で一貫した方法を提供する強力なプラットフォームです。

Kofax Captureは、ドキュメントを収集し、これを正確で実行可能な情報へ転換し、基幹業務アプリケーション、ワークフロー、リポジトリ、データベースへ配信することで、ビジネスプロセスを迅速化します。

Kofax Captureを使用すると、情報が紙でも電子ファイルでも、セントラルオフィスで収集されるか、または世界中のデスクトップやリモートオフィスに分散されていても、素早く正確に、安全に情報を取り込むことができます。

強力な、統合された分析機能により、Kofax Captureはプロセスの透明性をもたらし、企業が顧客や他の外部協力者とやり取りする方法を制御できるようにします。

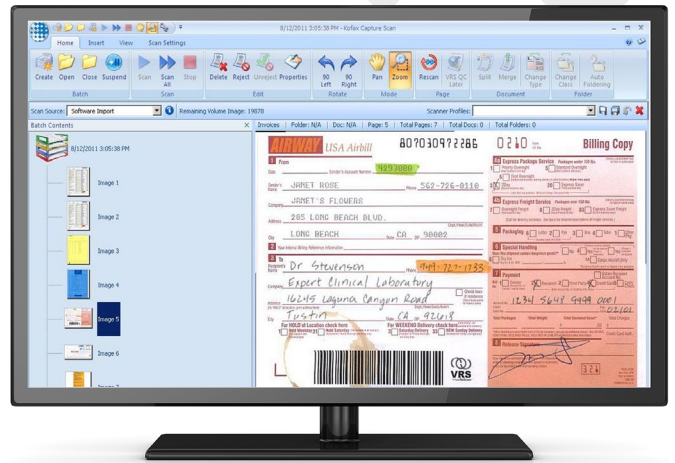
毎回、ドキュメントとデータを一貫処理

Kofax Captureは情報処理に関する組織の重大なビジネスルールを、キャプチャプロセスに統合し、各ドキュメントが正しく分類されるようにします。これによって、さらに人が介入することなく、正しい情報が抽出され、正しい記録システムに自動的にインポートされます。

実際にすべてのキャプチャチャンネルと緊密に統合することで、最も幅広いソースキャプチャオプションを提供します。このチャンネルには、大量処理からパーソナルタイプまで様々なデスクトップスキャナー、多機能プリンター、データベースプリントストリーム、電子メール、ファックス、第三者のソフトウェアアプリケーションからウェブサービスの呼び出し、ネットワークファイルフォルダ、モバイルデバイスおよびウェブアプリケーションが含まれます。

Kofax Captureは最も高速で、最も柔軟性のあるスキャンとインデックス作成ソリューションを誇ります。データキャプチャにおいて、このソリューションは、機械印刷されたテキスト、バーコード、手書きの用語、さらにチェックが入ったボックスなど、重要な情報を抽出します。

Kofax Captureは同じ強力なインデックス作成と確認プロセスを使用して、電子ソースから情報を取り込みます。これは、ワークフローやコンテンツ管理システムが、発生場所や形式に関わらず一貫してインデックスが作成されたコンテンツを受信し、組織は信頼できてアクセスしやすいプロセスの準備完了データとドキュメントからメリットが得られます



Capture documents at the point of origination from anywhere within the enterprise.

自動化によりアップグレードし、生産性を高め、時間と労力を節約

Kofax Captureは、Kofax Transformation™による高度なキャプチャを含む多くのシステムアップグレードを備えた、拡張性の高いプラットフォームです。自動化された、グラフィックのレイアウトをベースとしたドキュメント分類により、フォームの事前ソートに費やす時間を削減します。自動化されたデータ抽出により、さらに生産性を高め、情報処理をスピードアップし、ミスを削減し、より正確な情報をバックエンドシステムに伝送します。自動登録、ゾーン画像前処理、背景の削除や、自動チェックボックス二値化のような機能により、高度なキャプチャ機能は、キャプチャから保管まで、およびシンプルなインデックス作成アプリケーションから、より高価値の複雑なキャプチャからプロセスまでのアプリケーションにソリューションを拡張します。

情報とドキュメントの発生場所を統合

多くの状況では、ドキュメントを受領すると、プロセスや取引が開始されます。Kofax Captureを使用すれば、ドキュメントの提出者は、いつでもどのようにこれを実行するのが最適なのかを考慮し、このコンテンツを簡単に取り込むことができます。実質的にあらゆるキャプチャチャンネルから、従業員と外部利害関係者はキャプチャソリューションにすでに組み込み、標準化されたビジネスルールとセキュリティ制御を使用して、ドキュメントを直接送信できます。高度なキャプチャを追加することにより、権限者により、どこからでもドキュメントが提出され、自動的に処理され、完全に制御し、手作業は最小限または必要なく、バックエンドの記録システムにエクスポートできます。

このような柔軟性を備えた、Kofax Captureは形式やソース、言語やドキュメントの受信場所に関わらず、一貫したビジネスルール、許可、セキュリティ、ジョブ設定を活用する単一のプラットフォームソリューションを実現します。

組織の成長に合わせて、拡張可能

Kofax Captureは、すぐに使えるエンタープライズ対応モジュール式アプリケーションです。また、特定の部門のキャプチャニーズを満たし、分散された、無駄を排除した、大量のミッションクリティカルな企業の複雑な要件を達成するよう、拡大できます。

電子メール、ウェブアプリケーション、多機能周辺装置 (MFP) あるいはモバイルデバイスのような安全なキャプチャチャンネルや、自動ドキュメント分類と抽出を追加し、すべて同じシステムからプロセスの遅延を削減し、生産性を高めます。

1日あたり何百から何百万ものドキュメントまで、このソリューションはすべてを取り込むことができます。

重大なビジネスシステムと統合

様々な基幹業務アプリケーションへの140以上のコネクタを備えた Kofax Captureは、幅広いECM、ERP、BPMおよびワークフローソリューションに効率的で自動的なデータエクスポートを提供します。これは標準リリーススクリプトを使用して、IBM®、Oracle®、Microsoft®、OpenText®、Hyland®、Pega®などからビジネスシステムにシームレスに接続し、シンプルおよび複雑なデータ転送プロセスを自動化します。このソリューションはODBC対応データベースや区切りASCIIファイルにもエクスポートできます。

このような柔軟性により、Kofax Captureはあらゆるシステムに対し、最初のプロセスを担う標準となっています。

信頼できる情報と洞察によりオペレーションを管理

統合された分析により、Kofax Captureの顧客はシステムユーザー、ドキュメントおよびインデックスフィールドまで、オペレーションがどのように、いつ、どこで最も効率的であるかが明らかにわかります。最も人気のある、最も効率的なコラボレーションチャンネルを特定します。多くのミスや、顧客やサプライヤーなどの外部利害関係者との摩擦を生じるフォームを特定し、調整します。実行可能な情報により対応し、摩擦を減らすか、またはなくし、生産性を高め、顧客エンゲージメントを差別化と誇りを実現するポイントに転換します。

Kofax Captureについて詳しくは、kofax.jpをご覧ください。